

私保連とくしま



発行：徳島県私立保育園連盟
 発行人：会長 大和 忠広
 〒770-0943
 徳島市中昭和町1丁目2番地
 徳島県立総合福祉センター内
 tel. 088-654-4461
 fax. 088-656-1173
 印刷：グランド印刷株式会社



第65回全国私立保育研究大会徳島大会 大会テーマ
子どもの笑顔∞まけまけいっぱい
～子どもが真ん中の社会を目指して～



徳島大会 PR 動画
 こちらのQRコードから
 ご覧下さい。

令和5年6月14日～16日開催!!

もくじ

徳島県未来創生文化部 次世代育成・青少年課 課長挨拶	P2
県私保連 会長挨拶	P2
徳島県青年保育者連合会	P3
部会報告	P4
ブロックだより	P5
『思いどおりに動くからだ』	P6
新園(所)長紹介	P7
第65回全国私立保育研究大会徳島大会に向けて	P15
高校ほか、学生の皆さんへ	P16



挨拶



徳島県未来創生文化部 次世代育成・青少年課

課長 高島 浩規

私立保育園連盟の皆様方には、日頃より、本県の児童福祉行政、とりわけ保育行政の推進に多大な御尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

現在、全国的に新型コロナウイルス感染症が、急激に拡大しており、本県でも七月に新規感染者数が過去最多を記録し、病床使用率も急速に上昇するなど、かつてない規模で感染が拡大しています。

これを受け県では、保育現場の感染拡大を防止し、業務の継続を支援するため、保育施設に抗原定性検査キットを配布し、希望する職員に集中的に検査を実施したところです。

その中で、皆様方におかれましては、感染症対策の徹底を図りながら、日々の事業の継続に御尽力いただいております。重ねてお礼申し上げます。

さて、近年、社会環境はめまぐるしいスピードで変化しており、幼児教育・保育の無償化に加え、コロナ禍における保育内容のこれまでとは違った方法での取組など、まさにニューノーマルな時代へと変化しています。

県では、保育サービスの向上などに寄与する市町村の主體的な取組を支援する「交付金事業」の推進に加え、「保育士・保育所支援センター」の機能充実を図る等、保育人材の確保及び資質向上を図る施策を積極的に展開してまいりました。

その結果、本年四月一日時点の本県における待機児童数は、昨年と比較して二十三人減少し、県に記録が残る平成十一年以降、初めて「待機児童ゼロ」を達成いたしました。

今後、「待機児童ゼロ」を継続するために、引き続き、市町村や関係機関と緊密に連携しながら、計画的な「保育所等の整備」を図るとともに、「保育人材確保」に全力で取り組んで参ります。

乳幼児期は心身の発達や人格の形成に極めて重要な時期と言われております。皆様方におかれましては、「子どもの健やかな育ち」を実現するため、県の取組に対し、より一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

全国大会に思うこと



徳島県私立保育園連盟

会長 大和 忠広

記録的に短かった梅雨が明けて、猛暑の夏が始まりました。それは、茹だる様な暑さではなくて、本当に茹だる暑さです。子ども達は、その日々の中で換気をしながらエアコンをガンガン利かせた保育室で遊びを楽しんでいることでしょう。電気料金を恐れているのは、熱中症になってしまいます。節電を心掛けていた何年前の美德は何だったのでしょうか。頑張って我慢をして、今時に合わせるしかないのです。

今年の夏がいくら暑くても、全国大会は待つてはくれません。ほとんど余す日々は少なくなっていくまです。暑い最中の八月に全体の実行委員会を開催して中間のまとめを行ってから、大会に向けた歩みを早めていこうと思います。札幌大会が中止となり、徳島大会が延期となり、また大阪大会までも中止となる中で三年ぶりの大会になる本徳島大会は、参集型の大会として全国の民間保育園の皆様が期待されているのです。お接待の町徳島で、どんな大会が開催されるのか、期待は高まるばかりです。北海道や、沖縄等の遠くから来られる保育関係者、また徳島へはアクセスが不便な県から来られ

る皆様のために状況に合わせたお迎えのあり方を考えなければならぬし、私達ならではの方法をみんなの知恵を絞らざるを得ません。徳島県の会員其々の発案を期待しています。第二十五回大会が徳島県で開催されたのがもう昔のことといわれそうな四十数年前のことでした。メイン会場は文化センターでした。交流会の会場は、徳島市立体育館で、分科会の会場は、徳島市一円に散らばっていました。私は、二十代後半の青年でしたので、写真班として、大会の記録をフィルムに納めることをただ一つの目標として会場を転々としていました。しかし何処かで、大会の何かに参加できる喜びを感じて、暑い屋外と会場を行き来したものです。今、皆さんに紹介すると『エッ!』と言われそうですが、親睦会は、市立体育館と紹介したところですが、体育館には、エアコンは有りません、そこに何百人もの参加者が入って祝宴を挙げるのです。当時の実行委員長岸先生(岸二葉園長の父)は、数十もの氷柱を立てて涼を取ることを発案しました。その親睦会で問題が起こったという事実は私の知る限りにおいては、ありませ

んでした。寧ろ徳島の奇抜な発案に勝算があったように思います。閉会のメイン会場のステージの前面に、徳島県の全ての会員園の職員方で作ったパーパーフラワーが並べられていました。閉会宣言とともに閉会式参加の県外の先生方に参加記念としてお持ち帰りしていただきました。計画では、全国大会の運営を頑張った証として徳島の先生方が持ち帰ることになっていたのですが、その光景を微笑みながら見ておられた実行委員長や大会幹部の先生方には、やり遂げた思いや、ひしひしと感じる連帯感に浸られていたのだろうと今、四十数年経過し、その会場の更地を見て、感じられます。

会員の皆様、一人一人の考えを建設的に出してください。きっといい大会になると思います。宿舎とメイン会場、分科会会場が離れていることによる移動、また雨だとうるのかとか考えればたくさん問題が浮かびます。その解決案は、皆様の発案しかないのです。きっと成功させましょう、きっと県外の保育関係者の皆様に「徳島っていいところだった。」と言ってもらいたいです。それは、皆様の連帯感から始まります。

季節は、秋です。秋の保育が始まります。コロナ禍も秋の戦いになります。保育施設のその地域での必要性を感じつつ日々運営を続けましょう。

徳島県青年保育者連合会 令和4年度 青年会議活動報告

徳島県青年保育者連合会 会長 大和 友就
青年会議 部長 大石 智弘
日保協担当 部長 盛 利彦

新型コロナウイルス感染症が、一旦落ち着いたかのように思われましたが、現在第7波が大流行となり、クラス閉鎖や休園の措置をとっている園が多数あるかと思われまます。未だ収束の目途が立っておらず、各施設におかれましては、対策や活動の自粛が続いているかとは思われますが、子ども達は毎日元気に登園してきてくれています。対策や活動の自粛のなかでもやり方を考え、園でのあそび・活動を精一杯楽しみ、いい思い出を作ってもらいたい。皆様もそうお考えではないでしょうか。

一日も早く収束してくれるよう、心より願っております。

「活動報告」

さて、本年度の青年保育者連合会の活動報告と致しましては、5月13日にグランドパレス徳島にて万全の対策をとり、総会を実施し、第1号議案から第5号議案（2021年度事業報告、収支決算、監査報告、2022年度事業計画、収支予算）について、全ての議案について採択されました。

報告事項では、徳島県青年保育者連合会規約、会員状況について報告を行いました。また、本年度より新規会員が6名増え、23名でスタートできることとなりましたことご報告いたします。

「全国大会」

第41回全国私立保育園連盟青年会議愛知大会「PRODUCE ～みとめ愛ち～」については、2022年10月27日28日、名古屋東急ホテルにて開催されます。分科会等については、現地参加・動画配信等のハイブリッド方式を採用されています。

コロナ禍での全国大会ではありますが、皆様と一緒に参画できることを楽しみにしております。

部会報告

調査部

安藝 公美子

上のために、視察研修を新しく出来た保育園に見学に行く計画を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止せざるを得ませんでした。

令和四年度の調査部会では、「あいあい保育園」「公私連携幼保連携型認定こども園成稔」の二園の新しい保育園が加入し部員三十七名でスタートしました。コロナ禍の中、全部員が揃っての話合いが大変困難でした。昨年度の活動として、「新型コロナウイルスワクチン接種後の健康状況調査アンケート」のまとめに協力したこと、「職場定着に関するアンケート(管理者用)」の実施など、計画的に全国調査部会に参加して下さっている田中育美先生に協力していただきながら進めました。「職場定着に関するアンケート(管理者用)」につきまして、アンケート回答の分析を、これから全部員と行っていきます。皆さんアンケートにご協力ありがとうございました。また、保育の向

属西富田こども園)、副部长に福永先生(四国大学附属保育所)戎谷先生(みどり保育園)が担当させて頂いた。このことになりました。新たに西浦先生(勝浦みかん保育園)森内先生(八万南ひまわり認定こども園)のお二人が加わり二十四名で活動いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度の計画は、主な部会事業として①部会の開催、②全体研修会の開催となっております。部会では部員相互に学び合うことを目的に、例年情報交換、県内施設・保育見学、新任保育士研修等を実施しています。しかし、今年度もコロナ禍であることから施設・保育見学は開催せず、部員が園運営や教育・保育内容に関する課題や情報を相互に持ち寄り、じっくり話し合い

これからの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。(藍住ひまわり保育園)

保育研修部

名護 仁美

令和四年度定期総会並びに民間保育園(所)長研修会にて、第一回保育研修部会を開催しました。昨年度に引き続き、部長に名護(四国大学附

次に、今年度の全体研修会については、令和四年十一月十七日(木)午後から開催される「第六十五回全国私立保育研究大会徳島大会 分科会事前打ち合わせ会」と兼ねて開催し、湯地宏樹先生(鳴門教育大学教職大学院教授)を迎えて研修を行います。令和五年六月十四日(土)十六日の全国大会開催に向けて、保育研修部は調査部とともに主に分科会を担当します。大会二日目の分科会が滞りなく開催でき、充実した研修の機会となるよう準備を進め、各自が担当する役割を果たしていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

なお、新任保育士研修会を三月に計画しています。この研修会は、部員が持ち回りで講師を務め、保育者として大切にしたいこと等を自分の経験に照らし講話しています。現場経験が浅い新任保育士の皆さんに自信を持って子ども達や保育に向かい合ってもらいたいとの思いで開催しています。保育研修部内だけで実施していますが、貴重な

機会なので対象者の範囲を広げて案内してはどうかという意見があり、前向きに検討していきたいと考えています。部員相互に研修する学びの輪が広がり、学び合い高め合える風土が作り出せればと思います。皆様ご協力のほどよろしく申し上げます。(四国大学附属西富田こども園)

総務部

松下 直弘

総務部会は五月に一回、総会で一回部会開催しています。今年度より二名の新入部員を迎え、嬉しく・ありがたく思っています。副部长に大和かもめ園長、会計に若松こども園長、そして会長も在籍して下さり高らかな部会になりつつあります。エヘン！昔総会での総務部会はロビーで開かれたこともありましたし、少人数ですのでもいつも隅っこでした。「いつかはいすに座って、いつかは個室で…」そう語り合った日々も今となれば懐かしさを感じます。総会の席上でも話しましたが、次年度新入部

員を大募集します。また、全私保連においては三部体制となっており、そちらも会員数の増加とともに見直しの機会に差し掛かっているかもしれない。梅雨明けが早く暑い日が続いています。皆様お体ご自愛いただくとともに、熱中症にはお気を付けください。それでは皆様にお会いできる日を楽しみにペンを置きます。ありがとうございます。

今回の言葉「失敗を石に刻み、成功を水に流す」
(のぞみ保育園)

広報部

谷口 恵美

広報部会の活動を報告させていただきます。この度は、「私保連とくしま」の発行に際しましてたくさんの方々にご尽力賜り、第三十八号発行の運びとなりました。

コロナ禍と言われ三年目となりましたが、県私保連総会【二〇二二年六月十三日(月)】部会別協議会にて、第一回専門部会が行われました。今年度の広報部は、新しく沖洲こ

ども園 内藤あい子園長をお迎えして、二十五名の部員でのスタートとなりました。

前年度事業・会計報告の後、役員については、副部長 前川乳児保育園 善本佳世子園長、出来島保育園 笹奈美園長、会計 みずほ保育園 小川優子園長、部長 彩保育園 谷口恵美が選任されました。

今年度の事業計画を話し合いました。広報紙の発行を中心に課題としては、読み手が読みやすい情報の発信を踏まえた広報紙の記事や写真の掲載を考えていく中で、紙面をカラーにしてはどうかとの意見が出されました。また、表紙についても、令和五年度に開催予定の「全国私立保育研究大会 徳島大会」に向けて「こどもの笑顔∞ まけまけいっばい子どもが真ん中の社会を目指して」のパンフレットに使われた「こどもの笑顔」を表紙にさせていただきました。表紙だけでなく、全国大会に関連した記事についても、会員の皆様に情報発信を行っていくことなどを含めて記事の内容について整理

を行いました。また、「ブログ便り」の記事についても内容の検討が具体的に行われ有意義な話し合いとなりました。今年度も広報紙は高校や保育士の養成校の学生に保育士の魅力や仕事の喜びを発信する記事を掲載し、配布いたします。

カレンダーの作成については、二〇二三年度のカレンダーの作成、写真を募集することになりました。詳しい内容につきましては紙面の募集内容をご確認の上、ご協力賜りますようお願い致します。

最後に、各専門部と連携し、広報紙でより詳しく情報発信が行えるようにしていくことが、今年度の課題であると考えています。会員各位の皆様、是非ご覧いただきまして、ご意見等ございましたら、広報部までお寄せくださいますようお願いいたします。また、広報活動に対するご意見、ご要望等ございましたら広報部までお寄せくださいますようお願いいたします。

(彩保育園)

ブロック だより

西部ブロック

加藤 仁

令和三年度より、中・西部ブロックの吉野川市、阿波市、三好市、東みよし町にある十二カ園が西部ブロックとして新たにスタートしましたが、この一年半は新型コロナウイルス感染症により会合の機会が全く取れず、実際に活動ができない状況でした。ブロックにおいて何を議題にし活動していくか課題でもあります。今年度は出来れば対面でお話ができる機会を設けたいと思います。

また、コロナ禍において、新聞等で保育園を取り巻く状況が大きく変わろうとしています。出生数が国の予想より六年も早く八十一万人になり、保育園の待機児童受け皿も転換期を迎えます。令和7年を待たずに保育の利便性は右肩下がりで減少傾向が予想され、定員割れ問題で将来の運営に不安を抱える園が多くあります。この実情を考えると、地域の社会資源としての保育園の存在意義が希薄になることが危惧されます。人材確保の問題、処遇改善、定数の問題等課題は山積していますが、組織全体の情報共有を図り、県・市町村に対し福祉施設としての立ち位置を明確にさせていただくことを願ってやみません。組織の一員として、より一層切磋琢磨していかなくてはならないと思います。初心にかえり、目配り、気配り、心配りを実行し、子ども達の未来のために何を残すべきか、皆様とともに考えてまいりたいと思います。

(みのり乳児園)

「トンボ、きたー!」三歳半になる孫はトンボが大好きで、トンボを見ると二mを超す虫取り網を出してきてトンボの動きをじっと追っています。昨年は闇雲に網を振り回すだけでまったく捕れなかったのですが、今年は時々捕ることに成功し、達成感も高いようです。幼児の一年間の成長って大きいですね。子どもは興味のあることに関しては自主的に繰り返し練習するので、経験を通して達成するのに必要な技能も上達します。

それでは飛んでいるトンボを捕るために必要な力とはどのようなことなのか、今回は感覚統合の視点から考えてみます。感覚統合の発達のイメージ図を載せています。その図から考えると、

①トンボを見つけて目で追うこと【眼球コントロール】

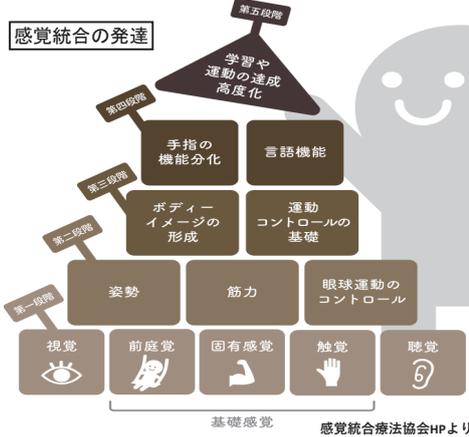
②自分(柄の先にある網)とトンボまでの距離をつかむ

こと【ボディイメージ】

③網をトンボに近づけて網の中にトンボを入れる一連の行動【運動コントロール】

など、第二段階・第三段階の力が必要な活動となります。子ども達の発達は、図のピラミッドのような形で発達していきます。赤ちゃんの時期は寝たままですが、目や耳、肌などの感覚器からたくさん刺激を受けています(第一段階)。そのうち這い這いや歩行ができるようになると、様々なことに興味を示し、遠くや高い所にある物を獲得しようとして移動するようになり、手足の筋力や関節を繰り返し動かすことにより動きもしなやかになってきます(第二段階)。

身体(第二段階)が安定してくると、自分の意志で手足を意図的に動かし固定遊具やお



もちゃを使って距離感やバランスを意識して遊ぶようになります(第三段階)。それをベースに第四段階・第五段階と、より細かな複雑な動きの獲得へと向かいます。

第二・第三段階の発達は、すべての動物にとって生きていくために必要な力で、家事や仕事、危険回避をする力などの基礎となります。人は二足歩行をしますから、他の動物よりも獲得するのに時間と



『思いどおりに動くからだ』

徳島文理大学短期大学部保育科 山越 明

からだづくり (固定遊具)



からだづくり (室内遊び)



からだづくり (屋外遊び)



経験がより必要となります。一〜三歳がその時期にあたります。因みに、第四段階は人として必要な手指やことばの発達の時期で四〜五歳です。今、児童発達支援事業を利用する幼児が増えています。その多くが、「目の動き」「身

体の動き」「力の加減」等、第二・第三段階の発達に課題を持っています。保育所年齢の子どもにとって自分の身体を上手くコントロールする力の育成が求められています。

新園(所)長紹介(園長名五十音順)

青葉保育園



青木 稔晴
本年四月より、社会福祉法人幸樹福祉会青葉保育園園長に就任しました

青木稔晴と申します。本来であれば、法人や園の紹介をしたいところなのですが、喫緊の課題として、新型コロナウイルス感染症の対応について書かせていただければと思います。

県内においても、新型コロナウイルスの感染者数が増えています。以前のようにながら、一般事業所や学校で濃厚接触者を特定していた頃とは、検査数自体が違うので、同じ四百人だったとしても、意味合いが全く異なるように感じます。

が増えてくると、その陽性者が、その時、その場所においての最初の陽性者かどうかという点と、自分がはつきりせず、その様な状況において、濃厚接触者を特定することに、どれだけの意味があるかという点で、疫学調査は行わず、症状が出た園児や職員だけ休みにして検査する、という方法をとっている自治体もあると聞きます。状況に合わせて、柔軟に対応を変えていくべきだと思います。

濃厚接触者が出た際、明日以降の保育を続けるのかどうか、ということも、特にルールがあるわけでもなく、各園が対応を考え、自治体と協議して決めますが、感染症の専門家でもない我々は、一体何を基軸に考えればよいのでしょうか。そもそも、我々が対応を考えるべき事柄なのでしょうか。このように、対応ひとつとってみても、現況に合わせて

青嵐認定こども園



安藝 美紀
本年四月より、青嵐認定こども園の園長に就任いたしました

た見直しの必要性や、県、市町村、園の仕事の領分の曖昧さなど、県や市町村、園が、定期的に顔を合わせながら話をしなければいけない問題が山積みであるように思います。

就任いたしました。青嵐保育園(現在の青嵐認定こども園)に就職し、途中二年間は、とくしま健祥会保育園での経験を重ね、三十余年が経ちました。現在、園の前には大きなマンションが建ち、園付近の環境も大きく変化の中で、新型コロナウイルス感染症による一般的な状況等に対応しつつ、地域に根ざした園づくり、地域の子育て支援に努めています。



日も挑戦したい」と子ども達の笑顔や意欲を明日につなげていきたいと思えます。そして、大切なお子様を任せたい園となれるように、家庭や地域と連携しながら、職員一同力を合わせて頑張りますのでご指導のほどよろしくお願いいたします。

あいあい保育園



池住 里枝
皆さん、初めまして！令和四年度四月に藍住町十一園目として開園させていただきます

当園では、「二宮金次郎の心に学ぶ」という教育・保育理念の元、人間形成の最も重要な乳幼児期に礼儀と感謝の心を大切にし、様々な原体験を通して人としての生きる力の基礎を育んでいます。また、子ども達が主体的に関わり遊びが広がっていくような豊かな環境づくりにも挑戦しています。今後も、保護者や地域資源との繋がりを深めつつ、子ども達のより良い成長と豊かな心の育ちをサポートし、教育・保育の充実、地域の子育て支援に取り組みたいと思えます。まだまだ先が見えない状況ではありますが、「今日、楽しかった」「また明日

「あいあい保育園」は靖美福祉会の三園目の園です。「さらさらこども園」「認定こども園すくすく」に続き、家庭的な雰囲気大切にしながら、「自分を信じられる子」の保育理念の元、子どもに寄り添う事、子ども達を一人の人間として尊重すること、その上で子ども達が人として生きていくための根っこ創りのお

標に職員一同、お手伝いをし
ていきたいと考えております。
これから長い歴史を新たに
刻んでいくこととなりますが、
保護者の皆様方や子ども達に
寄り添い、共に成長していけ
ることも園となるよう努力し
ていきたいと思っておりますので皆
様方のご指導、ご助言の程、
何卒よろしくお願いいたしま
す。

✿ 沖洲こども園 ✿



内藤 あい子

本年四月より、「沖洲こども園」の園長に就任いたしました内藤あい子と申します。

本園は、北沖洲地区にあり、道路の斜め前には、沖洲郵便局があります。園舎は、二階建てで、屋上からは、沖洲小学校・徳島市中央卸市場がよく見えます。周囲は、田園が広がり、自然環境にも恵まれています。

四月から、子ども・保護者の方・地域の方・職員・全てが真新しい園生活のスタート



でした。新しい出会いが、やがて楽しい出会いとなり、子ども達の笑顔・保護者の笑顔に包まれ、日々教育・保育に取り組んでいます。また、園庭のフェンス横の畑の方からは、スイカとかぼちゃを収穫しながら、子ども達に手渡ししてくれました。さらに、「芋苗植えも一緒にしませんか」と声をかけていただき、広い畑での芋苗植えを一緒にしました。園庭のすぐ横なので、芋苗の生長を毎日観察しています。

六月、園庭での出来事です。

子どもが、パンジーの鉢植えにいる背中が赤い毛虫を見つけた。どうしていいか思

案して、相談にやってきました。子どもと一緒にネットで『背中赤い毛虫』を検索しました。名前は、「ツマグロヒョウモン」という刺さらない毛虫とわかりました。「一匹だけ飼育しよう」と声をかけると、「全部飼いたい」ということになり、十二匹飼育することにしました。「触ってもいけるん？何を食べるのだろう？」：興味津々の子ども達です。一緒に凶鑑で調べ、飼育ケースの中に、パンジーを植えて毎日観察の日々が続きました。登園すると、「さなぎになつとう。どんな蝶々になるんだらう？...」と観察する日々が続きました。二週間後、蝶に成長し、大空へと飛び立ちました。「やってみたい・しらべてみたい・おもしろい」という思いが興味や関心を広げていつています。これからも、いろいろな体験・経験を積み重ねながら、体験・経験を積み重ねながら、明るくて、楽しい園生活にしていきたいと思えます。そして、日々教育・保育を一体的に提供し、地域における子育て支援を行う中で、『子ども一人一人を大切に、保護者

の皆様から信頼され、地域に愛されるこども園』をめざし進んでまいります。今後ともご指導のほど、よろしくお願ひいたします。

✿ 勝浦みかん保育園 ✿



西浦 美紀

本年四月より、勝浦みかん保育園の園長に就任いたしました西浦美紀と申します。

幼い頃からの夢だった保育さんとして和田島福祉社会のかもめ保育園に就職をして四十余年。前園長や理事長、園の職員そして家族に支えられて仕事と家庭を両立させながら保育の道を歩んで参りました。

本園は園の理念「地域に根差した子育て家庭に優しい保育園」に即して、地域の方がとても協力的で園の行事に積極的に参加をして下さったり、季節の花や野菜を届けて下さったりします。先日も七夕の竹をたくさん切ってきて下さり、子ども達と一緒に短冊に願い事を書いたり笹飾



りを作ったりして、玄関に飾りました。「子どもは地域の宝やけんな。みんな育てていかな。」という力強い言葉に心が熱くなり、地域に見守られた保育園を改めて実感いたしました。

新型コロナウイルス感染症の影響が未だ続いてはおりますが、子ども達も職員もそして何より私自身が「わくわくする保育園」を目標に全職員と共に日々全力を尽くしたいと思っております。ご指導よろしくお願ひいたします。



＊幼保連携型認定
こども園I Z U M I＊



野崎 真紀
本年四月
より、社会
福祉法人い
ずみ福祉会

幼保連携型認定こども園I Z U M Iの園長に就任いたしました。野崎真紀と申します。当法人は、今年度より、二施設を運営するようになり、こども園I Z U M Iは、保育園からこども園に移行し六年目を迎えます。

当園は、雄大な小鳴門海峡を眺めながら、緑豊かな四季の美しさを感じることができ、近くには、大学・お寺・渡船場・公園等の施設もあり、恵まれた地域環境にあります。

この地域には、核家族が多い一方、地域に根付いた町内の老人会・婦人会や大学生・読み聞かせグループ等の存在があり、多くの人が教育活動やボランティア活動に携わっています。当園でも、老人会の方とのグラウンドゴルフでの交流会やお話しチョボラの会等、様々な経験をさせてく

れています。グラウンドゴルフの交流会では、「ぼく、上手やなあ。」と褒められ「もうちょっと、こう持つてみる？」と、手取り足取り教えてもらう姿やゴールできると「やったー！ホールインワンやなあ！」と紹介され照れ笑いし、何とも言えぬ表情を浮かべている子ども達でした。

また、当園の特色として「外部講師を招いての教育活動」があります。地域の総合型スポーツクラブと連携を図りながら、英語・ヒップホップダンス・プログラミング等、年齢に応じたの教育活動も取り入れています。



このようにI Z U M Iでは、

様々な体験や経験を通して、知識だけでなく、子ども達の興味や可能性を広げ、自立の力を育てること、遊びの楽しさからくる意欲・集中・気づきなど、学びの芽生えを育むことを大切に日々の保育・教育に取り組んでいます。

今後子ども達を中心に、職員も共に育ち合う温かいこども園をめざし、園庭や保育室のあちらこちらから笑顔や笑い声が溢れる泉（I Z U M I）でありたいと思います。皆様のご指導ご助言をいただきながら、沢山のことを学んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。



阿南 美保
昨年十一月より阿南福祉会阿南保育園園長に就任致しました阿南美保と申します。

私は当園で数十年、子ども達と一緒にたくさん経験をしながら楽しく過ごしております。

＊阿南保育園＊

ましたが、園長となり立場の違いや責任の重さに戸惑いながらも、職員や子ども達の笑顔に支えられ、日々奮闘しております。

当園は開園より乳児保育を行ってきていますが、様々な生活様式や社会そのものの仕組がどんどん変化をみせる現在、人間形成に大切とされている乳児期でのいろいろな経験により獲得する力が、生きる力につながっていくことや一人一人の子どもの気持ちに気付き、寄り添った保育をしてみたいと考えています。

また核家族が進み異世代交流の機会が少なくなっている現代において、当園には福祉会として、二つの特別養護老人ホームが隣にあり高齢者の方が温かい眼差しで子ども達を見守って下さり、逆にも子ども達の熱気も届けることができ、お互いが良い刺激を受け合える貴重な環境の中で過ごすことができっております。早く窓越しではなく、ふれあい交流できるようになることを楽しみにしております。阿南保育園は四つとともに

子どもにやさしい地球を残そう

ひかりのくに徳島有限会社

〒779-3404 徳島県吉野川市山川町川田869-4
TEL 0883(42)2220
FAX 0883(42)6300
〒770-0035 徳島市南佐古5番町2-37
TEL 088(652)0350
FAX 088(655)9066



幼児の豊かな生活環境をめざす
徳島チャイルド社

電話 088-674-6050
FAX 088-674-8336
〒779-3234 名西郡石井町石井字白鳥230

育つ保育（自然とともに、地域とともに、仲間とともに、保護者・保育士とともに）を保育方針として、いろいろな事象や人の思いに気付くことで、大人も子どもも共に成長していくことを願っております。これから地域の方々とふれあいを大切にしながら皆で子ども達の成長を喜び合える保育園を目指していきたくと思っています。

皆様、今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。

🌸ゆめあい認定こども園



松下 敦子
本年四月
より、ゆめ
あい認定こ
ども園園長

に就任いたしました松下敦子と申します。本園は徳島市内に位置しながら、広い園庭と自然に恵まれ、毎日のように園庭には子ども達の元気な声が響き渡っています。

その園庭に、今年の四月に「くすの木」と「タブの木」の二本の大きな木が仲間入りしました。子ども達と一緒に

植樹祭をし、「今日からゆめあいの仲間！」「おおきくなあれ！おおきくなあれ！」と言いながらお水をあげたり、歓迎の歌を歌ったり、子ども達も一緒に成長する喜びを感じとっている様子でした。これからゆめあいのシンボルツリーとして、たくさんの子どもの成長を見守っていかたく思います。

そんな、自然に恵まれた環境のなかで「(夢)をもち(愛)あふれるこどもに育つ」というゆめあい認定こども園の名前のように、そして本園の「自然が生み出した美しい心、広い心、高い心を持つ子どもに」という保育理念のもと、子ども達が園生活で充実感や達成感を得ることで自己肯定感を持ち、心と体のバランスのとれた成長につながるよう、また、子ども自身が自分のいろんな可能性と出会えることができるよう、子ども達や保護者の皆様に寄り添いながら、職員と力を合わせ努力していきたいと思っております。

今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

🌸たまご保育園



松平 江梨子
本年四月
より、徳島
市に開園い
たしました

社会福祉法人加茂名福祉会さまご保育園長の松平江梨子と申します。

本園は、徳島市西部に位置し、市街地に近いながら、周辺には豊かな自然が残る環境があり、法人の畑でじゃがいも掘りを楽しんだり、田んぼのおたまじゃくしやカエルを観察したりと子ども達は自然に触れながら、いろいろな体験を積み重ねています。



小規模保育事業としてスタートし、姉妹園の若松こども園と同様、家庭的な雰囲気の中で、子ども達一人一人の個性を大切にし、生き生きと安全・安心な生活をしていけるよう職員一同、豊かな愛情を持って日々接しております。また、人格形成の基礎を培う大事な時期の乳幼児期の子どもの成長を預かり、社会的に重要な役割を担っていることに責任の重みを感じながら、保護者や地域の方々に愛される保育園となれるよう努力研鑽していきたいと思っております。今後ともご指導の程よろしくお願いいたします。

ワンダーブックの保育用品

世界文化社販売株式会社

〒770-0802 徳島市吉野本町3丁目16番地2
TEL(088)653-7607
FAX(088)653-7874

Gakken すべては子どもたちの笑顔のために

(株)学研エリアマーケット徳島営業所

☎770-0046 徳島市鮎喰町1丁目24番3

Tel : 088-638-0017

Fax : 088-638-0019



※公私連携携幼保連携型
認定こども園成稔



美保 みどり

本年四月より、公私連携携幼保連携型認定こ

ども園の園長に就任いたしました美保みどりと申します。

本園は、徳島県で初めての公私連携携幼保連携型認定こども園として社会福祉法人いずみ福祉会が運営しています。

私は、鳴門市の公立幼稚園で通年四十年勤務し、徳島県学校訪問指導員、徳島県新任教員指導員等、幼児教育に長く関わらせていただきました。

現在、公立の幼稚園と違う教育・保育・養護の認定こども園という新しい環境に少しでも早く慣れ、対応できるようにと努めています。公私連携携幼保連携型認定こども園として新しく立ち上げた園運営の課題と向き合う日々となっています。このような状況の中で、本園に在園する四歳児二十名と五歳児二十二名の子ども達が、私の気持ちを『子ども達のために頑張ろう』という気持ちにしてくれています。



「おはよう、元気」「おはよう、今日は朝ご飯いっぱい食べてきた!!」「さようなら、また明日ね」「うん!!また明日、さようなら」と挨拶を交わしたり、一緒に鬼ごっこやじゃんけんをして遊んだり等、子ども達とふれあうことで癒やされ元気をもらっています。また、職員にも様々な面で支えてもらい感謝しています。本園は、子ども達がのびのびと主体的に生活や遊びに取り組む中で、様々な直接的・具体的な経験を積み重ねながら、子ども達の心身の健全やかな成長を育んでいきたいと思っています。また、公立

幼稚園と違った取り組みとして、英語、ヒップホップダンス、プログラミング等のカリキュラムを導入し、グローバル化への対応を図っています。また、子育て支援として、地域子育て支援拠点事業や、病児保育事業を実施しています。これからも子ども達一人一人の幸せを願い、保護者の皆様や地域の皆様と連携しながらみんなで子ども達を見守る、地域に開かれ地域に根ざした安心・安全なこども園にしたいと考えております。今後ともご指導の程、どうぞよろしくお願いいたします。

※八万南ひまわり
認定こども園



森内 智子

今年四月に徳島市からの民間移管を受け、

社会福祉法人蒼生会新園として、八万町川南に開園いたしました八万南ひまわり認定こども園園長森内智子です。

私は、昨年度から十五年ぶりに教育・保育現場で勤め、それまでの間は保育士等養成

に携わるなど、いろいろなご縁により様々な出会いや経験をさせていただきました。それらにより、子どもが育つ環境として、何よりも一緒に過ごす「ひと」が重要という時



論に至り、保育者（生活者）集団がいかにいい関係で過ごすことができ、更に、子どものために、という心意気で努められているか、にこだわっています。そして、その環境のなかでこそ、子どもが安心してのびのびと過ごすことができ、その結果、子ども一人の成長・発達が保障できるといふことを意識していきたいと思っています。昨今、コロナ禍で制限された生活を余儀なくされ、疎遠

幼児の豊かな生活環境をめざす
徳島チャイルド社

電話 088-674-6050
FAX 088-674-8336
〒779-3234 名西郡石井町石井字白鳥230

子どもにやさしい地球を残そう
ひかりのくに徳島有限会社

〒779-3404 徳島県吉野川市山川町川田869-4
TEL 0883(42)2220
FAX 0883(42)6300
〒770-0035 徳島市南佐古5番町2-37
TEL 088(652)0350
FAX 088(655)9066



や神経質になりがちな大人と一緒に過ごす子どものために、その現状を捉えつつ、私達ができることを模索しています。子どもの成長・発達保障や子育て支援のため、園生活が集団である必然性とその危険性、また、それに伴う判断や決断等、十五年前とは違う状況や課題に戸惑い、時折苦悩を感じながら過ごしています。

私は常に「分からないなあ」「どうしたらいいのかなあ」「これでいいのかなあ」など、大きな独り言をつぶやいています。そして、そのつぶやきを近くにいた誰か(保育者)が聴き、そっとしてくれたり、返事をしてくれたり、同じようにつぶやいてくれたりなどします。それらにより、ほっとしたり、嬉しかったり、パワーをもらったりします。その何気ないことを自然にできる保育者集団は有難く貴重なものだと思っています。私の理想は、園内外問わず、保育者同士がつぶやき合える保育者集団になることです。その実現のために、いろいろな機会を通して、つぶやき合えたらと願っています。

どうぞ一緒につぶやきをよろしく願いいたします。

勝浦こすもす保育園



大和 真道
この度、
本年4月より、勝浦こすもす保育

園の園長に就任いたしました大和真道と申します。前年度まで花しんばり子ども園で副園長をさせていただいていましたが、責任の重さの違いをひしひしと感じています。

勝浦町は自然豊かな場所があり、四季折々の様々な魅力を感じられます。子ども達もその自然を感じながらのびのびと過ごしています。

ひなの里かつうらでは毎年、ビッグひな祭りが開催しております、子ども達と一緒に参加しています。町中ひな人形であふれています。ぜひ一度見に来てください。

また勝浦町は恐竜の化石の発掘が盛んで四国最大級です。子ども達も恐竜に興味を持ち、博物館で見た勝浦で採れた化石を何だか誇らしげに話して



くれました。

勝浦こすもす保育園では、民生委員の方をはじめ地域の方々との交流がたくさんあります。地域の方と色々な体験や経験をし、地域の方々とともに子ども達の成長を見守っていききたいと思います。コロナ禍の中、大変な時期ではありますが、感染対策をしっかりとし、今まで培ってきた保育を継続していきたいと思えます。そこで微力ながらも新園長として新しい風を吹き込んでいきたいと思えます。

まだまだ未熟者でございますが今後ともご指導のほどよろしく願いいたします。

2023年カレンダーに掲載する写真募集!!

広報部では2023年カレンダー(令和5年)に掲載する子ども達の「笑顔」の写真を募集致します。日々の保育の中では、子ども達の笑顔が「まけまけいっぱい」(あふれそうなくらいたくさん)だと思えます。子ども達の【まけまけいっぱいの笑顔】を掲載したいと思います。

つきましてはカレンダー上で集合体になるようにレイアウトすることも考え、大勢ではなく一人から二人を写したものをお願い致します。子ども達の生き生きとした表情や笑顔の写真を募集致します。(カレンダーに載せて可の園児に限る)

データを下記の事務局までお送りくださいますようお願い致します。ご提出いただいたすべての写真を掲載することは出来ない可能性がございます。ご了承下さい。

徳島県私立保育園連盟事務局 shihoren@tokushakyou.jp



園と園児のリスクに漏れなく備えていますか？

園経営には、さまざまなリスクが伴います。公益社団法人全国私立保育連盟指定代理店である(有)ゼンポでは、園経営はもちろんのこと、園児をとりまくリスクに関する各種保険を取り扱っております。

ほいくのほけん・ こどもえんのほけん

4月1日～1年間
(中途加入可能)

「園賠償責任保険(新型コロナウイルス等対応費用補償特約付帯)」「園児団体傷害保険(学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険)」など、園経営における従来のリスクに加えて新型コロナウイルス感染症にも対応する保険をご用意しております。

やくいんのほけん

8月1日～1年間
(中途加入可能)

社会福祉法人の役員の業務遂行に関する賠償リスクとレピュテーション(風評被害)リスクに加えて雇用関連トラブルによる法人への賠償リスクもオプションで対応する保険となります。

上記以外にも、「学童保育」などの保険も取り扱っております。

まずは**有限会社ゼンポ**まで
お気軽にご相談ください！

TEL **03-3865-3881**
FAX **03-3865-2806**

〈連絡先〉

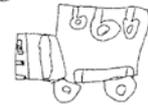
公益社団法人全国私立保育連盟指定
東京海上日動火災保険株式会社代理店
〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館内
TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806

有限会社ゼンポ

〈引受保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社
担当課：公務第二部 文教公務室
TEL 03-3515-4134

このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険・会社役員賠償責任保険・レピュテーション費用保険(レピュテーション費用特約条項付・費用・利益保険)・雇用関連賠償責任保険の概要についてご紹介したものです。保険の内容は本保険制度のパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育連盟にお渡しする保険約款によりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。



連絡先



公益社団法人全国私立保育連盟指定／東京海上日動火災保険株式会社代理店

有限会社ゼンポ

TEL **03-3865-3881**
FAX 03-3865-2806

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館4階

子どもの育ちが見えれば、明日の保育がもっと豊かに！

全国私立保育連盟推奨(総代理店)

導入費用
無料



きっずノート

「きっずノート」は、文字だけでは伝えきれない園での豊かな活動、子どもたちが自ら学び・育つ姿を「見える化」するアプリです。

保育者の
業務
省力化

子どもの
学び・育ちの
見える化

緊急時の
連絡手段

正式利用お申込みの全施設

最大9ヵ月

利用料無料!

契約更新後も料金そのまま!

年間一括利用料6万円

利用しやすい価格に
なりました!

ひと月
あたり **5,000円** (税別)

※ただし、事業者利用規約の定めにより、将来において利用料金に変更になる可能性があります。

詳しくはお問い合わせください。

<担当者:菅沼、佐藤>

第65回全国私立保育研究大会徳島大会に向けて

いよいよ1年後に迫った第65回全国私立保育研究大会徳島大会に向け、分科会（第Ⅲ群）の事前打ち合わせ会を6月28日(火)アスティとくしまにて開催いたしました。第Ⅲ群は地元の保育実践を提案し、学びを深める分科会となります。県内の15施設が提案発表を行います。（発表園および助言者について別掲）

若松大会実行委員長の挨拶のあと、田中分科会班部長より説明を行い、各分科会で当日の流れなど打ち合わせを行いました。最後に井上大会副本部長より大会の成功に向けて一丸となって取り組んでいきたいと呼びかけられました。



第65回全国私立保育研究大会徳島大会分科会（第Ⅲ群）

第15分科会 人財育成への取り組み～感・即・動アウトプットを通して～

助言者 大阪総合保育大学 学長 大方 美香 氏

発表園 みつぼしこどもえん・川内南アコールこども園・きららこども園

第16分科会 箱庭あそび～子どもの声を保育に活かす～

助言者 徳島大学 名誉教授 二宮 恒夫 氏

発表園 もとしろ認定こども園・阿波国慈恵院こども園・四国大学附属西富田こども園

第17分科会 自然と保育

助言者 鳴門教育大学 教授 田村 隆宏 氏

発表園 認定こども園すくすく・松茂ひまわり保育園・ひまわり保育園

第18分科会 アートと保育

助言者 植草学園大学 教授 高木 夏奈子 氏

発表園 まつしげ保育所・おおぎ認定こども園・とくしま健祥会認定こども園

第19分科会 南海トラフ地震への備え～いのちを守る～

助言者 徳島大学 名誉教授 中野 晋 氏

発表園 光花保育園・めだか保育園・二葉保育園

フレール館

保育用品/キンダーブック/児童図書

株式会社フレール館 徳島支店

〒770-8007

徳島県徳島市新浜本町2-3-50 坂東新浜ビル3号室

TEL 088-663-6338 FAX 088-663-3396



こども環境の未来をつくる



シャクエツ

徳島店

徳島市末広1丁目4-14

TEL 088-626-2110

FAX 088-626-2416

高校ほか、学生の皆さんへ 保育園で働きませんか？

フレッシュ新任保育士さんから

エクセレント南部子ども園 岸 瑠那

私は高校生の頃に保育体

験をした時、子ども達と楽しそうにかかわる先生の姿を見て、保育の仕事に魅力を感じようになりました。短大を卒業して念願の保育教諭として今年度から勤めており、二歳児の担任をしています。初めての担任、園生活で不安でしたが先生方が気にかけてくださったり、アドバイスをしてくださったおかげで徐々に慣れることができました。

四月当初は、新しい環境で不安になり泣いてしまう子どもへの接し方が分からなかったり、子ども間のトラブルの対応に戸惑ったりと自分の不甲斐なさを痛感しました。どのような対応をしようか悩んでいた時、同じクラスの先生の声かけを参考にしたり、アドバイスをしていたいただいたことを実践すると子どもの反応が変わったことに気づきまし

た。そこでまた教科書では学べない保育の面白さだったり奥深さを実感しました。

今でも上手くいかなかったり、失敗をして落ち込むこともありですが、子ども達といると自然と元気を貰い気持ち切り替えて頑張ることができま。子ども達も園生活に少しずつ慣れてきた今では、私のことを「ママ」と間違えて呼んで照れ笑いしたり、面白いポーズをして笑わせてくれたり、手遊びを一生懸命覚えて見せてくれたりと子ども達とのかわり度毎日が充実しています。

日々の生活の中で子ども達の成長の瞬間や、喜怒哀楽の豊かな表情を間近で見守ることができ、改めて素敵な仕事だと感じます。入職して約四ヶ月が経ちましたが、毎日が学びの連続です。これから子ども達や先生方と共に楽

しい毎日を送ることができるよう、一日一日を大切に過ごしていきたいと思っています。



編集後記

七月上旬より新型コロナウイルス感染症の増加傾向にあり、七月下旬には「第七波」が到来し感染者数も過去最高を更新する毎日が続いています。保育現場は、感染者数の増加と共に対応に追われる日々ですが、九月に「私保連とくしま第三十八号」が発行される頃には、落ち着いて欲しいと願うばかりです。

さて、今年度は、「児童福祉法等の一部改正する法律」の公布について（通知）が発出され、（令和五年四月一日施行）の「子ども基本法」や「子ども家庭庁」の創設など、保育施策をめぐる状況も大きく変化をしています。このような大きな動きの中、令和五年度には、全国私立保育研究大会（徳島大会）の開催も決まり、各班に分かれた準備も進められています。

徳島大会では、子どもの笑顔∞まけまけいっぱい（子どもの笑顔が無限大に溢れ出す）社会の実現のため、子どもを取り巻く課題を見つめ直し、保育のあり方を共に考え学ぶ機会として開催されます。

「私保連とくしま」では、全国私立保育研究大会（徳島大会）について、また各部会の活動など皆様にとって興味や関心のある記事をお伝えできるよう今後も努力していきます。

最後に「私保連とくしま第三十八号」は、今回も皆様のご協力を頂き無事に刊行することができました。

どうぞこれからも皆様から様々なご意見やご寄稿を頂きますよう、よろしくお願い致します。

（田崎 幸）

